



広報

たかもり

風

4

No.404

平成5年4月5日発行

■発行／高森町役場 ■編集／総務課 〒869-16・熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地 ☎09676-2-1111・FAX2-1174



▲初午の大祭

人口の動き

(3月1日現在)

世帯数 2,530 (-6)
男 3,995 (-19)
女 4,289 (-6)
総 数 8,284 (-25)

- 一 水と緑と土のにおい
つばいの住みよい町に
します。
- 二 伝統を重んじ、文化の
薫る潤いのある町にし
ます。
- 三 老人を大切にし、子供
の夢を育て幸せな町に
します。
- 四 勤労を尊び、産業を振
興し活力ある町にし
ます。
- 五 スポーツに親しみ、心
身をきたえ健全な町に
します。

高森町民憲章

おめでたおくやみ

(1992. 2月受付分)

赤ちゃん
たんじょう

津留 睦月ちゃん (高森) 1・30生	秀 靖代 さんの長女
松本 梨絵ちゃん (高森) 2・13生	泰 司美 さんの二女
後藤美沙希ちゃん (上色見) 2・16生	健 一子 さんの長女
後藤 未来ちゃん (高森) 2・17生	英 保苗 さんの二女
まつもと 和奏ちゃん (色見) 2・18生	満 夫のみ さんの二女

おくやみ
もうしあげます

(敬称略)



(住所)	(遺族)	(死亡者)	(年齢)
上色見 後藤	イツ	後藤アキエ	92
尾下 野尻	進	野尻 勇	83
高森 津留	文雄	津留ミサヲ	93
下切 工藤	清高	工藤ミトリ	89
津留 元村	幸敏	元村 松美	63
高森 藤本	恭子	寺脇 レイ	73
中 矢津田	深	矢津田サカエ	90
上色見 植木	野タカ子	植木 圀	61
高森 渡邊	恭郎	渡邊 廣次	81
矢津田 井上	勝	井上シヅヲ	98
尾下 下田	市蔵	下田 ミズ	90
色見 村上	峯光	村上マエ	71
高森 後藤	英保	後藤 未来	0
尾下 鶴林	豊成	鶴林 重夫	78
河原 白石	昭利	白石テルエ	89
高森 田上	フミ	田上 光人	75
上色見 後藤	イキ	後藤 元久	80
高森 佐藤	幸男	佐藤 ウエ	69

善意の灯

ありがとうございました (敬称略)

■町社会福祉協議会へ

〈香典返し〉後藤イツ、津留文雄、野尻進、渡邊恭郎、工藤清高、井上光昌、村上峯光、鶴林豊成、田上フミ、佐藤幸男、後藤イキ、白石昭利

〈一般〉高森総合建材株式会社 (創立20周年記念)、稗田智重



開通式で行われ三代夫婦渡り初め

昭和六十三年年度から工事が進められていた国道325号草部バイパスがこのほど完成し三月二十六日、開通式が行われました。

開通したのは、草部のJA阿蘇南草部南部支所横から永野原・小橋木までの約一・六%。途中の栃原川には、吉見橋と名付けられた高さ四十、長さ九十一、幅十一の橋が架けられています。総事業費は十二億円。このバイパスの開通で、旧道より約〇・九キロ距離が短縮されました。

草部バイパスが開通
産業・経済の発展に大きな期待

部バイパスの開通により、今年から建設予定地の物産館や奥阿蘇キャンプ場、特産品加工工場を核として、産業、経済、観光の発展に期待されます」とあいさつ。県一の宮土木事務所の建部所長の工事経過報告や草部県議らの来賓あいさつの後、バイパス建設をした業者に感謝状の贈呈が行われました。

この後、吉見橋に移動して、開通を祝いました。

国道325号は、福岡県久留米市から高千穂町までの九十五・三%。重要な幹線道路です。

編集後記

▽訂正 3月号12ページ香典返し甲斐利雄さんは、甲斐利男さんの誤りでした。お詫びして訂正します。

温泉館建設、奥阿蘇キャンプ場の建設、物産館の建設、高森峠の開通と、平成五年度の幕開けは、いままでは違った観光の拠点を目指して第一歩を踏み出すとしていいます。草部バイパスの開通で更に観光の発展に期待が寄せられます。本町(高千穂町)間、まだまだ未改良部分があります。新しい観光ルートとして、早期改良が望まれます。

燃える 若きやもん

色見・山鳥

岩下

悟さん(19)



☆仕事は楽しいですか

今、販売の仕事をしています。たくさんの人と接する事ができ、仕事はとても楽しい。

☆今、いちばんやりたいことは

仕事を一つでも多く覚えたい。そして、車で遠くにドライブに行きたい。

☆どんな町づくりを望みますか

温泉が出たのは良かったと思う。若い人が一人でも多くのこる町になってほしい。

プロフィール

- 勤務先：JA阿蘇南草部南部支所
- 趣味：スポーツ、音楽鑑賞
- 血液型：明瞭活発なA型

お知らせ

暮らし ご飯の上手な炊き方

昔は、嫁は「ご飯が上手に炊けて一人前」と姑さんが言ったものです。ところが、炊飯器が登場して以来、ご飯炊きには苦労がなくなりました。しかし、おいしいご飯を炊くには、技術がいります。

お米を買ったら、袋からすぐ米びつに移しましょう。袋に入れたままにしておくと、蒸れて味が落ちます。

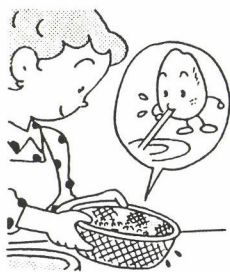
お米を炊く前に、お米に充分に水を吸わせます。炊く一時間半前にお米をといで、ザルに移します。ヌカ臭さをと

充分に水を吸わせて

るため、そのまま三十分ほどザルにあげて水気を切ります。その後で炊飯器に移し、一時間ほどおいてからスイッチを入れます。お米は、といだ後、少なくとも三十分は水を吸わせましょう。こうすれば、お

が進み、おいしいお米がたくさん出回っていますが、おいしいのは、なんといっても新米と精米したばかりのお米でしょう。新米は水加減が大切。普通は、お米の分量の二〇%増しの水で炊きますが、新米

ずいものはありません。我慢してたべる前に、お酒で蒸してみしましょう。炊き上がった炊飯器のご飯に、手早くハシでいくつかの穴を開け、米三カップに大さじ一杯の割りで日本酒を振りかけ、弱火で五分ほど蒸すと、お米のしんが抜けます。



米はおいしく炊き上がります。急ぐときは、ぬるま湯で炊きます。ぬるま湯だとお米が水を吸収する時間が早いので、といでから十分ほどおくだけで炊けます。

昔と違ってお米の品種改良は、お米自体の水分が多いので、水はお米と同量か一〇%増しぐらいの控えめにします。古米は逆に乾燥していますから、水を三〇%増しとやや多めにします。

しんの残ったお米ほど、ま

※都合により変更できる場合があります。	5月9日	5月5日	5月4日	5月3日	5月2日	4月29日	4月25日	4月18日	4月11日
②	後藤	渡辺	南郷	寺崎	立野	中村	東	馬原	平田
1	藤	②	谷	崎	②	村	②	原	田
2	⑦	②	③	②	⑦	②	②	②	②
2	0	3	整	0	8	医	0	0	0
2	1	内	形	医	病	医	医	内	医
2	9	科	外	3	3	0	6	科	1
2	7	院	科	8	院	院	4	医	院
2	9	院	8	院	院	院	6	院	院



今月の表紙



牛馬の祭として知られる初午の大祭が三月二日、草部の安迫神社で行われました。毎年旧の初午の日に行われている祭には、今年も大分県荻町の荻神社神楽が奉納され、訪れた人々を楽しませていました。



温泉館建設予定地からは阿蘇の山々が一望できる

温泉館・奥阿蘇キャンプ場・物産館建設事業に着手

豊かな明るい 生活の創造へ

に八億八千六百万円、起債の繰上げ償還に一億三百万円を計上しています。特別会計と合わせると六十四億六千八百万円が、高森町の台所を賄う一年間のお金です。本年度の主な事業は6、7ページに掲載。



工事が進む奥阿蘇キャンプ場造成

平成五年度の予算が決まりました。一般会計予算は、四十五億六千万円で平成四年度当初予算に比較して三・四割の増となっています。増額の主な理由は、温泉館建設、奥阿蘇キャンプ場建設、物産館建設

相談
年金

専門の相談員による年金相談所が開かれます。
国民年金、厚生年金、社会保険について相談を受けます。
お気軽においでください。
■とき／4月28日(水) 午前10時から午後3時
■ところ／林業総合センター相談室

お知らせ
おろ
婦人就業センター
技術講習会

県では、働きたい女性のために、就業に必要な技術の習得を目的として、次のとおり講習会を実施します。
■受講資格／受講後就業を希望する女性
■受講料／無料(ただし、教材費は自己負担)
■科目及び期間／販売事務(ワープロを含む)は、5月24日から7月9日まで、パソコンは、5月21日から7月7日まで、老人介護は5月19日から7月5日までの月、水、金曜日午前10時から午後4時まで。
■定員／20名
■申し込み及び受付／4月

4月から
年金額が改定されます

国民年金には、物価が上がれば年金額を引き上げる物価スライド制があります。
前年の消費者物価指数の上昇率に応じて年金額を改定する、完全自動物価スライド制により、4月から年金額が1.6%引き上げられます。

■年金額表

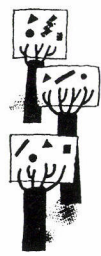
種類	年金額	旧年金額		新年金額	
		旧	新	旧	新
旧法	老齢年金(10年年金)	440,700	447,900		
	障害年金(1級)	906,600	921,600		
	障害年金(2級)	725,300	737,300		
新法	母子年金(子1人)	934,400	949,800		
	老齢基礎年金	725,300	737,300		
	障害基礎年金(1級)	906,600	921,600		
新法	障害基礎年金(2級)	725,300	737,300		
	遺族基礎年金(子1人)	934,400	949,800		
	老齢福祉年金	371,100	377,300		

■派遣職種／農林水産・加工・保守操作・土木建築・保健衛生・教育文化・スポーツの7部門、約160職種
■待遇等／現地生活費、任国までの往復航空運賃等、必要経費を事務局が負担します。
既婚者については、配偶者及び子女の現地一時呼び寄せ制度(1回限り、経費一部本人負担)があります。

■現職参加／協力隊事務局では、現に団体に勤務している人が、有給休暇などにより協力隊に参加する場合、所属先に申し、人件費の一部を補填する制度を設けています。

■募集説明会／4月21日(水)5月13日(木)、5月27日(木)午後6時30分から午後9時まで、熊本市産業文化会館6階視聴覚研修室で行います。

詳しいことについては、国際協力事業団九州支部(☎092・451・3380)か、熊本市総務部国際化(☎096・383・1502)にお問い合わせください。



議会で施策方針を述べる今村町長

自然を生かした
観光地を目指して

今年度の施策方針について、今村町長は次のように述べました。
町政をお預かりして早丸二年を経過しようとしております。この間、高森峠の開発、温泉掘削などご心配をおかけしている幾つかの課題もありますが、地域の発展の基礎となる交通基盤の設備や福祉の取り組みなど、一歩づつではありますが着実に町政の前進を見る事ができました。
町民憲章の中にもあります

ように、本町には豊かな自然と緑とそして土の香りがする温かいふるさとがございます。私は、常々ふるさととは「誇りにできる生活と活動の本拠」だと思っておりますし、同時に人々が本当に愛し誇れる「ふるさと」の創生は人々の交わるコミュニティの形式を促すものであると確信しています。
地方に根ざした文化や歴史が連続として今日まで続いてきた事を認識し、それを大事にする必要があると感じております。個の点から横に広がる線へ、そしてもう一歩進んだ面への展開が今求められています。いうなれば、ときめ

きのある田舎を創造しようという事であります。
豊かな明るい生活の創造は町民共通の願いであり、この目標達成に向けて町民総参加で取り組んでいく必要があると考えております。
町と致しましては、生活者の視点や地域の視点から施策の重点化を図り、町民の一人一人が楽しく自由なライフスタイルをつくりだしていくために必要な、思いやりにあふれ生き生きと暮らせる社会システムづくりと、地域の発展を支える確かな基礎づくりに取り組んでまいりたいと考えております。

楽しく自由な
ライフスタイルの実現へ

次に、予算の主な内容についてご説明申し上げます。
まず、公共事業等関係であります。本町では21世紀を目標とした町振興計画の中において人々の価値観が多様化する中で、みんなが志を高くもち、能力を生かしながら楽しく自由なライフスタイルが実現できる、豊かな明るい生活

を創造していくことを目指しています。
そのような中で人々が住みよい社会を築くためには、何よりも優先して交通基盤、特に道路網の整備が必要です。
本年は、町道色見環状線外16路線の改良舗装、天神ノ新市街線ほか9路線の維持補修及び高森川などの河川維持を計上しています。また、部落道路整備助成金を従来の四割助成から五割にアップし、積極的に整備の充実を図ります。
二月十五日には待望の泉脈が確認され、毎分二百リットルの湯に成功しました。湯量も多くイオウ分を少々含んだ良質の温泉が期待されることから、本年度は温泉館建設に着手し、町民の憩いの場として利用される施設の整備に取り組むたいと存じます。温泉館を利用した観光客の誘致、福祉対策として高齢化社会などにも対応できる総合型を想定し、平成六年のオープンを目指します。
さらに、草部地区に建設した加工施設とタイアップし、物産館建設に取り組めます。この建設により地元産品の開

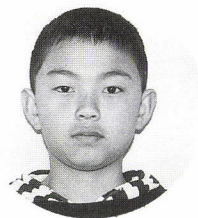
生産者の意欲向上
への施策を展開

農業関係については、地元産米の改善などを十分に研究し生産性の向上や低コスト化に取り組まねばならないと存じています。また、畜産の振興につきましては、あか牛の品質向上や優良家畜の生産体制の強化なども経済団体と十分に連携を保ち積極的に取り組んでいきます。
さらに、高付加価値の市場型農業であるメロンや花きなどの振興については、産地間競争に打ち勝つ産地の育成を図りながら高品質化や省力化のためのハウス施設導入などに取り組めます。

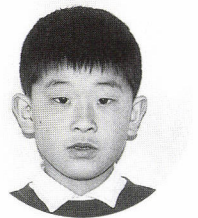
わたしたちの作品

高森小学校

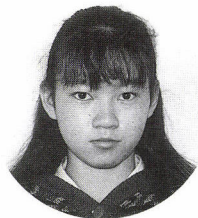
この作品は、阿蘇地区納税貯蓄組合連合会が「税を知る週間」の啓蒙活動として行った、書道コンクールで入賞した作品です。
(作品は、3月に取材したものです。)



6年 長岡 浩介 くん



3年 岩下 ひろゆき くん



6年 佐伯 紘子 さん

青色
申告書

高森六年 長岡浩介

高森町長賞

きせい
さん

高森三年 岩下ひろゆき

阿蘇地区納税貯蓄組合連合会長賞

青色
申告書

高森六年 佐伯紘子

阿蘇税務署長賞

俳句

今が峠 杜氏も湯気が包み込み込み
違う 胸上げさせた偽せ電話
よかなア 地盤も金も親譲り
泥試合 幕末からの敵味方
泥試合 どしこばしある遺産かい
違う まアだ楽譜の読み足らん
違う 喉の母で戻る孤児
よかなア 通訳もさすプリンセス
天と地 序の口で廃業もある
泥試合 誓いの言葉忘れとる

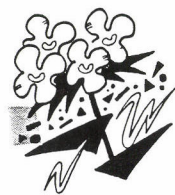
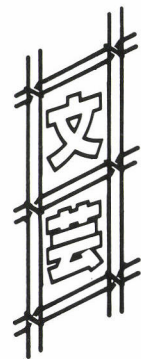
(野尻あけび句会)

阿蘇五岳まだら雪して景となす
乏しくも足らふ安らぎ老の春
読みとれぬ人の心や山笑う
踏み感ふほどに敷き染め落椿
パンジーを植えて狭庭の春めきて
火の山の荒れて拓がるヨナがすみ

野尻 誓道
草村 鶴代
阿南はじめ
熊谷 つ子
甲斐しづ子
野尻 里女

肥後狂句

(阿蘇御神火会)



ンの募集も開始し「野の花と風薫る郷」の地域ステージづくりにも取り組みたいと考えています。

学校教育については、小学校では、学力向上のための読書活動の充実、中学校にあつては英語力の向上などを重点項目と致しております。

次に、国際化の対応については、今年七月から一年間、米国モンタナ州に町職員一人を派遣し、交流発展を図ることとしています。

このほか、青少年対策として、国内研修や国外研修などの事業を展開します。文化の振興については、第三回大阿蘇絵画展をさらに充実させ、県下各地から様々な文化の薫りを導入したいと考えています。また、町民文化の発掘や阿蘇の雄大な自然と歴史文化遺産を地域振興にどう活用できるか「静の文化から動の文化」へも取り組んでまいりたいと存じます。さらには、生涯学習の充実、人間性を尊重した人権学習にも積極的に取り組んでまいります。

(予算説明書より抜粋)

とし、農業基盤の強化を図つていきます。

観光面でも期待される 奥阿蘇キャンプ場

林業関係については、森林の育成と生産性の高い林業経営の確立に併せて生活環境を整備し、林業従事者の定住化を促進します。

なお、一昨年の台風により被災した森林の復旧事業などに取り組み、町土の保全、水資源のかん養などを図ります。

このほか、本町森林のレクリエーション利用などを促進して「奥阿蘇キャンプ場」を前年度に引き続き実施します。

事業の内容は、間伐材を主に利用した管理棟、バンガロー、炊事給水施設、便所などの林間キャンプ場です。本施設はキャンプ場のみならず、本町全体の林業者のための中核施設として、研修などにも広く活用し、林業後継者の定住化促進及び山村留学などを通じて、町外からの観光客による観光面と併せた奥阿蘇ゾーンとする予定です。

商工観光関係では、高森峠

の開発について町民の永年の夢でありましたが、本年度から本格的に整備を開始します。

本年度は、基本構想の基盤となる給配水設備や駐車場の整地を行う一方、城山貯水タンク周辺の整備、特にグラウンドゴルフ練習コースの造成や、中山、城山一角の菜の花、コスモス園の整備に努めます。

このほか「高森峠俳句大会」のイベントを実施し俳句にちなむ公園としてもその充実化を促進します。

ヘルパーを一名増員して ホームヘルプの充実化

21世紀の高齢化対策は我が国にとっても重要な課題であります。本町の高齢人口は五人に一人の割合で、ますますその高齢化が憂慮されています。

現在、老人の一人暮らしは百七十世帯にも及び、一人暮らしの孤独感及び不安感は計り知れないものがあると考えられます。このため、町内の高校及び小、中学校の児童生徒に文書を依頼し、郵便局集配職員の方々の協力もお願い

して「愛の一声運動」を展開します。

次に従来からの緊急通報装置の貸与事業を町単独で実施し、さらには温泉などを利用した特浴サービスの提供やホームヘルプ事業の充実化を図ります。この事業に伴いホームヘルパー一名の増員を確保いたします。

なお、平成五年度から老人福祉施設への入所権限事務が町に委譲されることになり、より一層の地域福祉の充実が求められるようになります。その手始めとして一般住民のボランティア活動の積極的参加と意思の高揚をはかり、また、在宅看護手当の支給を新たに始めます。

次に保健衛生について、成人病対策を重視し早期発見に積極的に取り組みを行います。また、保健医療における保健婦の活動を充実し、へき地における医療体制の確立や在宅看護の訪問などに努めてまいります。

最近、快適な環境を保全、創造して行くことがますます重要になってきております。町土の適性な保全と利用に資

静の文化から 動の文化へ

企画開発関係については、ふるさと創生の地域づくりの一環として活力のある地域づくりや地域リーダー活動支援事業を推進します。既存の活性化委員会の強化充実を図るとともに各地域の活性化にも積極的に対応してまいります。

特に、野尻地区については、大谷川、大谷ダム周辺、越敷岳などを一体とした観光開発策定に着手し、併せて芸術の里づくり構想を目指して、振興計画を立案する予定です。

芸術の里づくり計画は、将来において町の中心部に建設予定するカルチャーセンターへと夢をつなぐ文化ゾーン構想でもあります。

また、町のイメージアップを図るためマスコットデザイン

みんなのひろば



写真をご希望の方は、
広報係へご連絡下さい
☎ 2 1111

海外地域間交流の時代の基礎教育 (4)

武田 望

「ふるさと先生」制度の実践上の諸問題

「ふるさと先生」制度が発足してまもなく、高森中学校は文部省の「進路指導研究協力校」の指定を受けた。高森中学校教職員総力をあげての研究がはじまった。

だが、「ふるさと先生」をメインテーマにしたこうしたいくつかの仮説研究の中で、先生たちはやがて一つの大きなジレンマ(板ばさみ)に突きあたってしまうことになる。中学生には、思春期特有の将来への不安がある。生きるということとは職業を得ること。様々な職業の具体的知識を得ながら、そこに自らの将来の

制度とは、職業人の紹介ではなく、「地域」社会に生きる人びとの様々な人生観、生き方を正しく生徒たちに伝えることであつた。そして生徒たちを前に自らの生き方を語ることで、ふるさと先生自身にもあらためて「地域」に生きる自らのライフスタイルの在り方への意欲をかきたててほしいという意図もあつた。

どんな過疎地の老人でも、ひとたびしゃべり出せば、なおかくしゃくとして自らの生き方、人生観をとうとうと語つてやまない。それが「地域」というものの在り方なのである。ひたすら自らを殺した勤労に明け暮れたあげく、定年を経て粗大ゴミ扱いをされる都市の人々の老後の在り方とは全く異なるのである。「地域」の人々は、都市の人々のように、決してドライな職業人としてのみ生きていくわけでは

ない。ましてや消費者としてののみ生きていくわけでもない。つまり、労働と生活が融合した「自営」の人々を擁する「地域」とは、それだけに優れたライフスタイル創出の宝庫なのだということである。単に既存の職業を選択するだけでなく、「地域」に生きる人々の生き方を学びながら、その生徒たちの中から新しい優れたライフスタイルを実践する者が数多く出てきてほしい。それが「ふるさと先生」制度の本来の意図であつたということである。

平成三年十月「高森中学校進路指導研究発表会」において、研究成果が発表された。そこでも「ふるさと先生」を交えた一年生の公開授業が絶賛を博している。一年生の公開授業のテーマは、「自営業」と「勤労」の違い、さらにはその良い面、悪い面を考へてみようということであつた。担当教諭によれば、全く予備知識を与えていないということだったが、生徒たち自身の各々の職業調査の結果にもとづく「自営業」派と「勤労」派に分かれたパ

(次号へ続く)

南阿蘇町村広報合同企画

西国阿蘇三十三カ所 観音霊場めぐり



周囲を竹に囲まれた妙音寺 境内の中央には三重の石塔

識見ある読者から指摘がありました。

本町にあります十九番札所 含蔵寺の記事中、仏様をおまつりする場合に本尊を守護する脇寺の説明のところでは、

釈迦如来には勢至菩薩と観世音菩薩が脇寺になると説明しましたが、これは間違いで釈迦如来には普賢菩薩と文殊菩薩が脇寺になります。ちなみに勢至菩薩と観世音菩薩は阿弥陀如来の脇寺になります。

日ごろは知識としてわきま



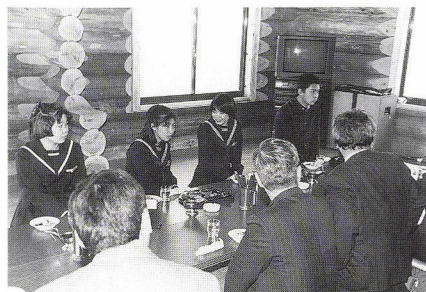
ふくよかでやさしい顔立ちの観音さん

ほかに大きなスギの切り株のようなものがあり、当時はお寺として相当栄華を誇つたものと想像されます。そのほか、梵字が彫られた石碑や梵字

のなかで「万」の意味をもち、めでたいとされる卍印の石碑などがあります。そして境内中央に三メートルもあると思われる三重の石塔がそびえたっています。西側正面に「宝塔」と彫られています。近づくにつれて天徳寺というお寺の跡を開墾中に出土した古墳からの品物などを埋め、供養記念したものといわれています。また、そうした品物が何であるかはまったく謎とされています。境内の正面奥にありますみ堂を覗いてみることにしました。拝殿の中はきれいに掃除がしてあり、キクの花が飾つてありました。

本尊は正面の厨子の中に安置されています。緑色の蓮の台座にすわられた輪状の光背をもつ十一面観音さんで、その高さは一メートル二十センチほどもあり、全身が金色に塗られ、見るからにふくよかでやさしいお顔立ちの観音さんです。参拝をすませたあと、原尻バス停まで引返し、さらに西へと進みます。約三百メートル先に、白水村の中松からアスペクタやグリーンピア南阿蘇へ通じる道路との交差点が見えてきました。しかし、この付近からのながめはすばらしいものがあります。天気がいいこともあって、阿蘇の山々がくっきりと浮かびあがり、その中央からは白い噴煙が出ています。この雄大なながめを見ると、自分の心まで大きくなるのを感じるとともに、今さらながら阿蘇のすばらしさに陶醉するひとときです。ちょうどこの付近は道路の拡張工事が行われており、そののびのびとした道路北側の一段低い位置に瓦ぶきで四角すいの屋根をした二十六番札所片山寺がありました。境内というべきものはほとんどなく、スギやヒイラギなどの間をくぐります。「観音堂」と大書した看板横の戸をあけて拝殿にあがった途端、私は息を飲みほう然とことばも出ずに立ちすくみました。

(次号へ続く)



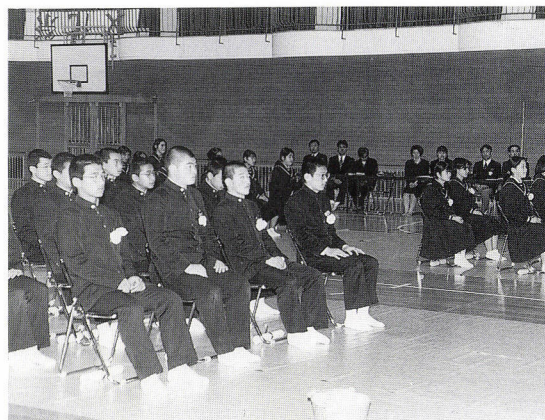
就職する4人が出席して行われた激励会

**一足早く
四人の中学生が就職**

この春中学を卒業して一足早く就職する中学生の激励会が三月十日、町内で行われました。

これは、町教育委員会が毎年開いているもので、まず、今村町長らが「希望に満ちて就職されますが、高森のことを誇りに、元気に頑張ってください」と激励。続いて就職者全員に今村町長から記念品が贈られました。

今年も仕事をしながら定時制高校に通学する生徒など、四人（男子一人、女子三人）が就職しました。



15人が卒業した草部中学校の卒業式

本音で話し合うことが必要

高森小学校で同和教育講演会

同和教育講演会が三月十二日、高森小学校で開かれました。

会員一人一人が差別に関する問題を早急に解決し、同和教育の推進に力を入れようと高森小学校育友会が行ったものです。

育友会行事が行われたこの日は、午後から各教室に分かれて授業参観の後、全体会のなかで講演が行われました。

学校の教員を定年退職後、現在菊池郡合志町に在住の古沢千代勝先生を招

いての講演会には、育友会々員や先生ら約百人が出席。

部落差別の現実を学ぶ『私の歩いた道・その半生』と題して行われた講演では、「部落問題では本音が出ない。人間の心を変える為には、本音で話して分かり合って解決する」など、話の間にユーモアを交えての講話に、出席した会員もメモをとったりしながら熱心に聞き入っていました。



高森小学校で行われた同和教育講演会

小中学校卒業式 二百三十五人が学び舎に別れ

町内の小中学校で一斉に卒業式が行われ、二百三十五人が思い出を胸に学び舎に別れを告げました。

三月十五日午前十時、草部中学校体育館で行われた同校の卒業式には、卒業生をはじめ在校生や父母ら約七十人が出席。まず、鳥居弘校長先生が十五人の卒業生一人一人に卒業証書を授与した後、「今までの頑張りに、自信と誇りを持ち頑張ってください」とはなむけの言葉を贈りました。

また、二月十五日に同中学校の近く



生徒の代表に感謝状を贈る
今村町長

で発生した火災に、バケツリレーや消火器での初期消火活動が認められ、生徒の代表に町と阿蘇広域消防本部から感謝状と記念品が贈られました。

平成5年度一般会計予算

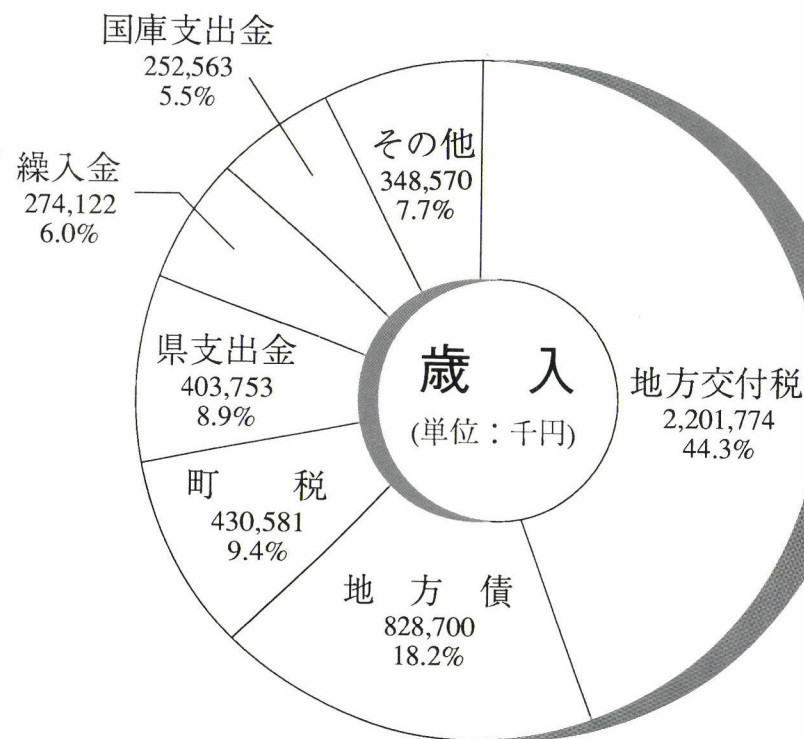
45億6,000万円

収入(歳入)

左の図は、本年度予算の収入(歳入)を示したものです。この中で収入全体の四四・三割を占めている地方交付税は、前年に比べ七・八割、一億四千七百五十三万三千円の増で、二十億二千七百七十四万四千円を計上しています。

また、町の自主財源となる町税は前年に比べ三百七十二万九千円増の、四億三千五百一十一万八千円の収入が見込まれています。

国や県が町の事業の一部を補助する支出金は、六億五千六百三十一万六千円で全体の四・四割を占めており、昨年に比べて六一・二割と大きく伸びています。



民生・衛生費

8億3,628万円

社会福祉協議会負担金	875	重度心身障害者(児)医療助成	1,260
国保特別会計繰出金	4,881	家庭奉仕委員委託料	953
在宅老人デイ・サービス委託料	2,129	給食サービス委託料	125
身体障害者福祉費	3,286	老人ホーム負担金	895
老人保健特別会計繰出金	5,032	老人ホーム措置費	20,132
児童手当	1,654	敬老年金	755
年金徴収委託料	131	高森保育園措置	6,178
衛生施設組合負担金	2,326	清掃組合負担金	7,170
一般レントゲン検診	127	基本健康診査委託量	1,550
		各種ガン検診	1,279
		空かん圧縮機	118

議会・総務費

12億4,350万円

議員報酬	3,904	分水嶺(界)サミット開催助成金	692
広報印刷代	332	ふるさと創生事業費	409
町有林造成事業	803	交通安全施設費	589
誘導標示板設置工事	200	温泉開発事業費	56,806
地方バス路線維持補助	556	衆議院議員総選挙費	552
		地籍調査費	1,666

商工費

9,323万円

商工会助成	500	町有公園等草刈清掃委託ほか	752
中央駐車場公衆便所設置工事	500	高森峠水道設備整備	2,550
風鎮祭助成	150	観光協会助成	100
産業観光館管理費	429		

おもな使いみち

単位: 万円

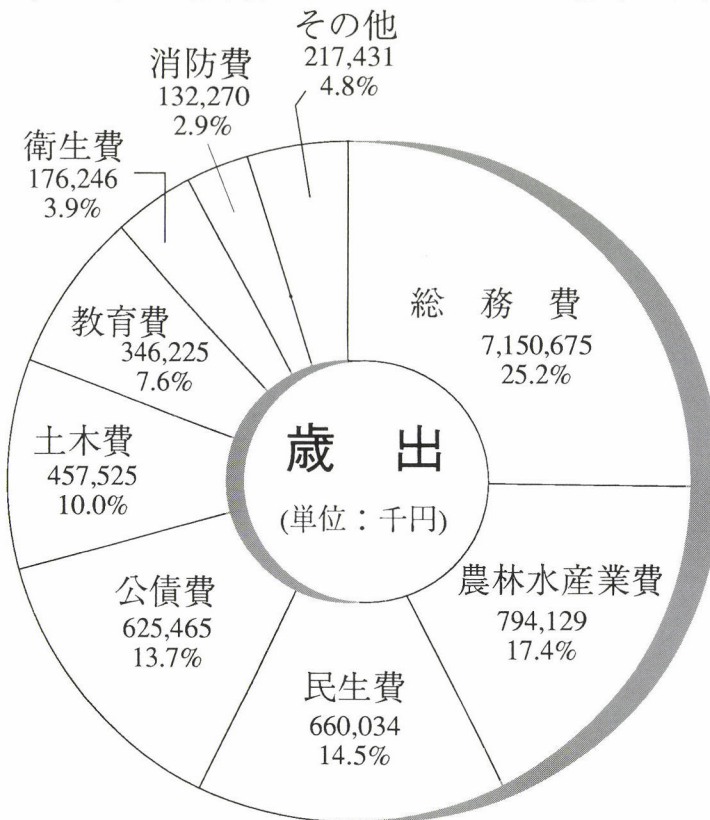
平成5年度の各会計別予算

■一般会計	45億6,000万円	■誘致工業用地取得及び	
■国民健康保険	6億6,553万円	用地造成事業	782万円
■老人保健	8億8,659万円	■鉄道経営対策事業基金	2,889万円
■簡易水道	2億6,083万円	■農業用水供給事業	4,865万円
■住宅新築資金等貸付金	1,063万円	総予算	64億6,894万円

支出(歳出)

右の図は、本年度使われる予算を目的別にみたものです。全体の二五・二割を占めている総務費は、福祉観光型温泉を目的とした温泉館建設に五億六千八百六十六万円など十一億五千六十七万五千円で、昨年に比べ五四・六割、四億六千三百一十七万七千円の増となっています。

昨年に比べ七八・七割、二億九千六百九十九万四千円の増となった民生費は、老人ホーム措置費に二億百三十一万八千円、身体障害者福祉費に三千二百八十六万円など平成五年度からの老人福祉施設への入所権限事務が町に委譲されることになり、六億六千三万四千円が計上されています。



教育費

3億4,623万円

高森高校通学等奨学金
.....580
町立小学校修繕料 485
東中学校駐車場舗装工
事.....834
奨学金.....234
小中学生国内国外研修
助成.....70
学校給食費.....9,523

小学校管理費...4,620
中学校管理費...3,655
高森幼稚園就園奨励費
補助.....344
町体育協会補助...160
婦人会活動助成...140
国際交流事業費 1,163
大阿蘇絵画展助成 150
青年団体活動助成...50

消防・その他

1億6,365万円

広域消防負担金...8,381
小型動力ポンプ購入
.....522

消防団員報酬.....879
軽四駆積載車・消防ボ
ンプ自動車購入 1,275

公債費

6億2,547万円

農林水産業費

7億9,413万円

農業用ハウス設置補助
.....500
家畜衛生推進事業補助
.....497
畑地かんがい施設整備
事業補助.....3,060
物産館建設.....19,920
奥阿蘇キャンプ場基盤
整備及び建築...11,539
町森林組合林構事業補
助.....5,481

主産作物種子代助成
.....299
野菜降灰防止栽培促進
事業補助.....2,053
降灰地域花卉安定対策
事業補助.....1,360
降灰地域飼料作物確保
事業補助.....2,639
降灰地域果樹安定対策
事業補助.....925
広域農道設備.....800

土木費

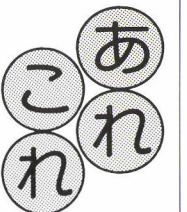
4億5,753万円

町道改良舗装工事
.....19,610
道路事業負担金 2,265

町道及び側溝補修工事
.....3,590
住宅管理費.....1,748

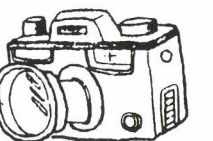
'93

町の話



話題がありましたら、お知らせください。

総務課
広報統計係
(☎21111)



祭り気分を盛りあげた神楽



お礼の言葉を述べる甲斐さん

ふるさとの味を満喫

第五回新酒とふるさとの味まつり

ふるさとの味を幅広くPRしようとして三月十三・十四日の両日、新酒とふるさとの味まつり

つりが高森駅公園広場で催され、町内外から訪れた約二千人のふにぎわいました。



多くの人でにぎわった高森駅公園広場

町観光協会が高森の冬の観光素材である寒造りの新酒とふるさとの郷土料理や、食の店それぞれの特別料理を提供して高森の冬の魅力を売りだそうと五年前から始めたものです。



威勢のいいバナナの叩き売り

また、本町矢津田で発見されたことで有名な、みさお大豆で作った豆腐も振る舞われました。

このほか、荒尾市から参加したバナナの叩き売りや風鎮太鼓などもあり、一日中にぎわっていました。



婦人会のだご汁コーナーにはたくさんの人だかり



元気で頑張って

自衛隊入隊者激励会

自衛隊入隊者の激励会が三月二十六日、町役場で行われました。

今年入隊するのは、この春中学校・高校を卒業した女性一人を含む八人で、親元を離れ入隊する隊員を元気づけようと、自衛隊父兄会高森支部が行ったものです。

激励会では、今村町長や山室亀清支部長らが「先輩たちの指導のもと、元気に頑張ってください」と激励。入隊者を代表して永野原の甲斐美穂さんがお礼の言葉を述べました。

平成5年度 第1回定例町議会

新年度予算など 三十一議案を可決



31議案が審議された定例町議会

五年第一回定例町議会は、三月八日から十六日まで九日間の日程で開かれました。
今回の定例会では、四十五億六千万円の平成五年度一般会計予算や特別会計十九億八百万円の予算が決まり、寝たきり老人等介護者手当支給に関する条例の制定、改正など三十一議案が原案どおり可決されました。

新年度予算に六十四億 六千八百万円を計上

平成五年度の一般会計予算に四十五億六千万円、国民健康保険などの特別会計に十九億八千九百九十四万二千円が新しく決まりました。一般会計と特別会計の合計が六十四億六千八百九十四万二千円となり、前年度より一九・八割の伸びとなりました。予算の主な使

いみちについては、6、7ページに掲載しています。
一般会計を中心に
一億六千六百万円を減額
平成四年度一般会計歳入歳出予算の総額から一億四千九百八十五万円を減額し、歳入歳出予算の総額を四十億四千三百九十九万七千円としました。主な内容は、町道色見環状線改良工事及び高根切川外四件の災害復旧工事が平成五年度に繰越されたためです。

特別会計では、国民健康保険、老人保健、住宅新築資金等貸付金特別会計で療養給付費などに二千五百四十四万円を追加補正のほかは、減額となつています。
固定資産評価審査委員会
委員に工藤連氏を再任
固定資産評価審査委員会委員の工藤連氏は、平成五年五月十一日をもってその任期が満了するため、議会の同意により工藤連氏（63）が再任されました。

寝たきり老人等在宅介護者 手当の支給条例を制定

高森町寝たきり老人等介護者手当支給に関する条例が制定され、寝たきり老人等を在宅で介護をされている方々の精神的、経済的負担を軽減するため、四月から在宅介護者手当を支給することになりました。
高森町住民の65歳以上の方で、三カ月以上寝たきりの状態にある方などを介護されている方に、在宅介護者手当が支給されます。
手当の額は、月額一万円

可決された議案

年四回に分けて、支給されます。申請方法など詳しくは、町役場町民福祉課（☎21111）にお問い合わせ下さい。

- 高森町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 高森町寝たきり老人等介護者手当支給に関する条例の制定について
- 第三期山村振興農林漁業対策事業施設設置条例の制定について
- 高森町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について

- 高森町嘱託駐在員の報酬及び費用弁償等条例の一部を改正する条例について
- 高森町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 高森町教育委員会教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について
- 高森町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 高森町手数料条例の一部を改正する条例について
- 高森町広域農業開発事業受益者負担金徴収条例の一部を改正する条例について

- 高森町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 高森町簡易水道使用条例の一部を改正する条例について
- 高森町水田農業確立対策事業基金の設置管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について
- 平成四年度高森町一般会計補正予算について
- 平成四年度高森町国民健康保険特別会計補正予算について
- 平成四年度高森町老人保健特別会計補正予算について
- 平成四年度高森町簡易水道事業特別会計補正予算について

- 平成四年度高森町住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算について
- 平成四年度高森町誘致工業用地取得及び用地造成事業特別会計補正予算について
- 平成四年度高森町鉄道経営対策事業基金特別会計補正予算について
- 平成四年度高森町農業用水供給事業特別会計補正予算について
- 平成五年度高森町一般会計予算について
- 平成五年度高森町国民健康保険特別会計予算について
- 平成五年度高森町老人保健特別会計予算について

- 平成五年度高森町簡易水道事業特別会計予算について
- 平成五年度高森町住宅新築資金等貸付金特別会計予算について
- 平成五年度高森町誘致工業用地取得及び用地造成事業特別会計予算について
- 平成五年度高森町鉄道経営対策事業基金特別会計予算について
- 平成五年度高森町農業用水供給事業特別会計予算について
- 町道の路線認定について
- 阿蘇広域行政事務組合規約の一部を改正する規約について

— 平成5年 — 春の全国交通安全運動

目的

本運動は、県民一人ひとりに交通安全知識を普及し、交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

期間

平成5年 4月6日(火)から
4月15日(木)までの10日間

重点目標

1. シートベルトの着用の徹底
2. 子どもと高齢者の交通事故防止
3. 高校生の交通マナーの向上
4. 違法駐車の手止め出し

入 札 結 果

- ① 大切畑・下切線道路改良工事（工期 3月11日～3月31日）
9,400,000円 （有）佐藤建設
- ② 取首・水堪線道路改良工事（工期 3月11日～3月31日）
16,600,000円 （株）藤本組
- ③ 色見環状線道路改良工事1工区（工期 3月11日～6月30日）
46,800,000円 （株）草村企業
- ④ 色見環状線道路改良工事2工区（工期 3月11日～6月30日）
8,780,000円 （有）村下産業
- ⑤ 天神・前原線道路改良舗装工事（工期 3月11日～3月31日）
8,340,000円 （有）後藤建設
- ⑥ 高森町中原墓園造成工事（工期 3月11日～3月31日）
8,050,000円 （資）石原建設